

# 歯科医師会だより62号

欧米より遅れたがついに日本政府もウイズコロナ路線に舵を切りました。これからは経済を立て直すために海外から観光客も入国制限無しに来られるようにするとのこと。またインバウンドだけでなく「国内旅行も割引するので日本国民もドンドン旅して下さい」らしい。それに対し感染症の専門家はコロナの第8波は必ずくるからワクチン接種はもちろん感染対策は怠らないように注意喚起しています。マスクもしない外国人がたくさん入国してコロナだけでなくインフルエンザも流行したらどうするのか？またどのワクチンを接種するべきなのか？などなど国民の不安はたくさんあるように思えます。岸田総理は国民の声をよく聞き、丁寧な説明をするとおっしゃっております。しっかりと意見を聞いて、丁寧な説明を国民にしてほしいものです。

ここまで書いてきて、さて私は会長として「仙南歯科医師会の法人化について」「ウイズコロナ下における歯と口の健康週間事業について」等々、仙南歯科医師会が抱える重要事業について会員の意見を聞き、丁寧な説明をしているのか？という自問自答に陥りました。会長に就任して1年半が経ちました。できる限りの努力はしているつもりですが、まだまだ足りていない所もたくさんあると感じています。残りの任期でどこまで事を成せるか分かりませんが、会員の皆様からの支持率よりも不支持率が高くないようにあと半年努力を続けてみたいと思いますので忌憚のないご意見とご協力の程何卒よろしくお願い致します

仙南歯科医師会会長 千木良尚志

## 令和4年度 第7回 仙南歯科医師会 役員会

令和4年10月5日（水）19:00~21:40

歯科医師会室とWeb（ZOOM）

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療管理	地域保健	社保
千木良	目黒	小田部晃	飯淵信	井上	小屋	菅野真	西村	前田	清原憲
○	—	○	○	●	●	●	●	●	●
学術・学校歯科	在宅歯科・広報	総務	総務	総務	事務局	監事	監事	オブザーバー	オブザーバー
榑原	武者	後藤拓	伊藤利	関根	井伊	小野	玉野井	山崎	小田部岳
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

歯科医師会室：○ Zoom：●

### 次 第

#### 1. 開会 専務理事 飯淵 信也

#### 2. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆さまおぼんでございます。今日は協議題よりも報告が沢山ある気がします。特に6月に行う「歯と口の健康週間事業」に関しては各地区で会議が行われたと思います。今日はそれらの報告のために時間を取りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

#### 3. 各支部報告

①柴田 9月14日に支部の役員会を開催、9月27日に歯科保健連絡協議会を開催したことを報告。

10月26日に支部の定例会を予定していることを報告。

②白石 9月10日に七ヶ宿町の町長選挙の陣中見舞いに行ったことを報告。9月27日に支部の定例会を開催、白石支部の先生が行政関連の会議に日中参加する場合に日当2,000円を出すこと、支部の忘年会の実施が決定したことを報告。

③角田 9月13日に支部の役員会を開催、10月29日に黒須先生の叙勲のお祝いと山本先生の送別会を兼ねて支部の定例会を予定していることを報告。

#### 4. 協議

##### 1) 法人化に関して (玉野井先生)

法人化に係わる費用についてアンケートを実施し、今のところ気仙沼支部からご回答をいただいたこと、司法書士(八田様)から定款記載事項に関する資料を準備していただいたこと、税理士(半沢様)と面談を実施し、税務関連のご回答をいただいたことについて報告。他支部からのアンケート結果がそろい次第、委員会を開催し上記のことについて協議を行う予定。

- ・法人化すると単純に年間60万円程度の支出増。
- ・一般社団法人であるため法人化をやめた場合、国庫に財産を没収されることはない。

##### 2) 今年度下半期の会務に関して (飯淵信先生)

- ・第8回役員会は11月2日、第9回役員会は11月30日、第2回定例会は12月21日、第10回役員会は1月11日、仙南新年会は宮歯新年会に準ずる(次回役員会で決定予定)、第11回役員会は2月1日、第12回役員会は3月1日に決定。
- ・第2回定例会・忘年会について会場はホテル原田でハイブリッド形式、忘年会は実施することが決定。
- ・11月22日に白刈学校保健会・口腔衛生指導に関する研修会を実施することが決定。千木良あき子先生が講演予定。今年度は「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」(西住小)がリモート参加。仙南歯科医師会は歯科医師会室からリモート参加。
- ・11月19日の学術講演会はハイブリッド形式(ホテル原田とWeb)で開催、懇親会も実施することが決定。

##### 3) 各種事業(歯の健康週間、障がい児・者)に関して

- ・障がい児・者整備事業について

(山崎先生) 宮歯から正式な依頼書は必要でしょうか?

(千木良先生) 石巻地区、大崎地区もいただいてないので不要です。

(飯淵信先生) 河瀬総一郎先生の学術講演会を是非拝聴していただき、今後の協議の参考にして欲しい。

- ・歯の健康週間について

(菅野真先生) 角田支部では4年に1回の輪番制での開催は困難であることを報告。

(前田先生) 柴田支部では6月開催の町の行事にブースを出す形で実施したい。柴田4町歯科保健連絡協議会で出た意見について報告。地域保健委員会で出た意見を報告。

(小野先生) 白石支部では輪番制の開催に反対意見はなかったことを報告。実施するには地域保健委員会の協力(マンパワー)は必要。

各支部、委員会の意見をもとに協議が深められた。行政には6月開催で歯科と連携できる行事がないので、連携できる秋の行事での開催にするか、6月開催にこだわるなら歯科医師会単独の開催しかない。しかし単独開催ではマンパワー不足や地域との連携が薄くなるという問題がある。6月はWebを活用したイベントとし、秋には地域・行政と連携したイベントにするという案が出た。千木良会長が宮歯に是非を確認することに。

#### 4) その他

(小田部晃岳先生) 税務講習会の懇親会は中止だが、有志で懇親会(海谷先生は出席しない)を実施することが決定。

### 5. 報告

#### 1) 会長 (千木良先生)

新型コロナウイルス感染症対策・物価高騰対策の地方創生臨時交付金の活用について支部長と分担して各行政(2市6町)と折衝していくことを報告。

11月28日に登録医会に参加することを報告。提示された新规定についてメールで意見を求めることに。藤田病院から患者紹介について説明を受けたことを報告、会員の人数分の情報提供書を歯科医師会室に送付してもらうことになった。

#### 2) 副会長 (小田部晃先生)

特になし。

#### 3) 宮歯理事 (井上先生)

第6回宮歯理事会に参加、第1号議案から第6号議案まですべて可決承認されたことを報告。新入会員は1名、東北大学の口腔診断学の庄司准教授が仙台で開業しA会員に。コロナ見舞金は岩沼が1、仙台が4、気仙沼が1の計6件が承認。各行政に交付金が出ているので、各首長に声掛けしてお金を貰って欲しいとのこと。宮歯の新年会について、決まり次第報告予定。

#### 4) 宮歯常務理事 (山崎先生)

研修事業や講演会事業が多くありますが、うちの部会ではすべてグーグルフォームでの登録となりますのでよろしくをお願いします。

(小田部晃先生) 共済見舞金をいただいたことについてお礼を申し上げた。10月21日の税務講習会には多数の先生に参加して欲しい。海谷先生の演題を載せて再案内していただくよう依頼。宮歯あんしん共済組合について財務的に良好であることを報告。

#### 5) 専務理事 (飯淵信先生)

岩沼の学術講演会について報告。39名の出席者のうち仙南からは13名だった。

会務報告について確認。

#### 6) 委員会

##### ○会計・菅野真先生

会計監査を今年度も年度末1回になることについて監事の先生からご了承をいただいたことを報告。上半期の休日当番報酬の請求を事務局にお願いしたことを報告。

##### ○学術・学校歯科・榊原先生

9月29日に学術部会地区担当者会に参加、11月12日、13日の東北地区歯科医学会と生涯研修セミナー(宮歯資料に同封)に参加して下さるよう依頼があったことを報告。今後インターネットに対応しなければいけない環境になることを説明。支払基金から誤送付(他診療所の分が自院に)があったことを報告。

##### ○社保・清原憲先生

指導は予定通り進んでいることを報告。共同指導に宮城県が当たっていて4医療機関が当たる予定。新しい情報が入り次第、報告予定。

##### ○地域保健・前田先生

9月29日に第2回地域保健委員会を開催、歯と口の健康週間、施設協力医について協議したことを報告。上半期休日当番実績について報告、今年度から担当の白石市だけではなく各行政に報告書を送付することが決定した。噛むガムチェックガムの協力依頼について告知。

○在宅歯科・広報・武者先生

10月4日に在宅委員会を開催、訪問診療報告書の簡易化や介護認定調査員変更のために各支部状況確認が行われたことについて報告。ナカニシのポータブルユニットについて参集型の事業の時に会場に置き、触れてもらう機会を増やす方針になったこと、YouTubeに使用方法の動画があることを報告。第1回定例会の原稿を事務局に提出したことを報告。

## 7) その他

(飯淵信先生) 歯科医師会での歯初診Eラーニング希望者の個別対応が完了したことを報告。

## 6. その他

なし。

## 7. 監事講評 監事 小野 貴志夫

どうもお疲れ様でした。年末に向かって事業がたて続けに入ってきています。報道は少なくなっていますが実際にコロナは流行っており、感染症の専門の先生が「年末にかけて確実に第8派は来る」とおっしゃっていましたので、業務の担当の理事の方、健康に十分注意して、業務にあたってくださいと思います。本日はお疲れ様でした。

## 8. 閉会 副会長 小田部 晃二郎

どうも先生方、長時間にわたりご協議いただきましてありがとうございました。

めっきり寒くなりまして、特に今日から秋というよりは冬に近いというようなことでございます。どうか先生方ご自愛いただきまして、風邪など召しませんようにお気をつけいただきたいと思います。一日も早く皆さんに直接お目にかかって、おいしいお酒を飲みたいと思います。第7回の仙南歯科医師会役員会をこれで閉会といたします。お疲れ様でした。

(議事録 総務 関根直輝)

## 【編集後記】

新型コロナウイルス感染症の第7波も収束に向かう中、会員の皆様は如何お過ごしでしょうか。

先日の定例会にて会の法人化への道筋をご協議頂き、有難う御座いました。東日本大震災から約11年、その後も丸森の豪雨災害、地震等様々な天災がありました。柴田郡歯科医師会時代には震災以降、各自治体との防災協定の必要性を感じ、先に作成しておりました岩沼歯科医師会からのご協力を仰ぎつつ、柴田4町には働きかけしておりました。昨年より仙南保健所(県)からの意向もあり、自治体との防災協定作成が動き出しましたが、(コロナの影響で中断状態ですが)その際には、締結に当たり、現在任意団体の仙南歯科医師会ではなく、法人化して契約を締結したいとのいくつかの自治体からの非公式のお話がありました。それ故に防災においても、法人化は必須と考えております。

今後、会員の皆様には情報を提示し、先ずは法人化への更なるご理解、ご協力頂けると幸いです。

宜しく願い申し上げます。

(常務理事 小屋 博)